



京都文教短期大学 保護者会

会報 第58号 令和7年8月5日発行
編集・発行：京都文教短期大学保護者会
〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80
<https://www.kbu.ac.jp/kbic/>

総学教	務生務	課 : 0774-25-2405	就職進路課	: 0774-25-2524
		課 : 0774-25-2497	図書館事務室	: 0774-25-2420
		課 : 0774-25-2411	フィールドリサーチオフィス	: 0774-25-2630

■ 学長よりご挨拶

◆ 教育の質を維持します。

日頃は、本学の教育活動に格別のご理解とご協力を頂戴しておりますことに、本学を代表して深く感謝申し上げます。

昨年9月に本学の募集停止が決定し、在学生並びに新入生そして、保護者の皆さんにご心配をおかけしました。心よりお詫び申し上げます。予定では2027年3月に本学は閉学します。これからの2年間は、教育の質を維持し、学生たちが今までと変わらない学生生活を送り、全員が卒業できるよう教職員が一丸となって努力します。

本年4月、143名の新入生を迎えました。募集停止を公表したにも関わらず、昨年を上回る新入生を迎えることができ感謝いたします。今まで通りの学生生活を楽しんでほしいと願っています。さらに、学生たちには「建学の精神」のもと本学が目標とする『人間力・社会人力・専門力』を身に付け、複雑な社会を生き抜く『柔軟な“こころ”と“からだ”』を育ててほしいと思っています。

コロナ禍以降、出生数は大幅に減少し、労働人口の減少、さらに超高齢化社会の到来等、我が国の社会構造は大きく変化しています。その様な社会の中で学生たちは社会人として、また親として生き抜くこととなります。少しでも豊かで幸せに暮らし、そして人生を送るうえで本学での2年間は大変重要であると考えます。2年間の学びを通して、自身の進むべき道や将来の夢を見つけ、その為

に「今何が必要か」、「何をすべきか」に気づいてほしいと思います。人間（ひと）は、“気づく”ために学び、考え、そして行動に移します。学生一人ひとりが“気づく”ことのできる教育環境を作り出すことが我々教職員の役割です。

表題の『教育の質を維持します』は、教職員全員の決意です。建学の精神である『謙虚にして真理探究、誠実にして精進努力、親切にして相互協同』の具現化こそ、“生きる力”の基礎であると考えています。教職員は学生一人ひとりが満足し、成長できるように努力する所存です。保護者の皆様方におかれましては今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。

京都文教短期大学

学長 森井 秀樹

第66回入学式(令和7年4月1日 於：本学同唱館)



■ 保護者会役員会

◆ 会長に塩田みどり氏を選出

令和7年5月17日(土)光暁館会議室において午前10時より会計監査、11時より役員会を開催し、本年度総会は書面にて決議を行う方法で実施されました。

役員会では、開会にあたり会長の塩田みどり氏と森井学長の挨拶からはじまり、庶務より令和6年度の主な事業報告として、令和6年5月18日の役員会、総会（書面決議）開催、保護者会報の発行について、学生厚生補導費、教育・就職支援補助費、教材補助費からの各事業について報告があり、事業報告について異議なく承認されました。続いて、保護者会決算報告を会計より、会計監査報告を会計監事鷺玲子氏より報告され、令和6年度保護者会決算報告について異議なく承認されました。

令和7年度役員は、令和6年度より引き続き、会長 塩田みどり氏、庶務 滝口奈津子氏、会計 浅原映美氏、会計監事 鷺玲子氏が選出されました。

庶務より令和7年度事業計画(案)が提案され、今年度も学生厚生補導、学生指導補助、進路就職に関わる教育・就職支援補助、教育支援補助、教材補助等の充実を図り、また災害対策用備蓄品として水や衛生用品等を購入する旨などの説明がされました。続いて、事業計画に基づいた令和7年度予算(案)が会計より提案され、異議なく承認されました。

なお、本役員会での承認内容については、会員の皆様へ書面決議ハガキを送付することが承認され、今年度の役員会を終えました。



■ 保護者会会長よりご挨拶

保護者会の皆様にはご清祥のことと大慶に存じます。この度、令和7年度保護者会会長に就任させていただきました塩田みどりです。昨年度より引き続き会長のお役目をさせていただく事になり、至らない点が多々あるかと思いますが1年間、精一杯努めさせていただきます。

保護者の皆様には日頃より保護者会の活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

今年度もたくさんの学生さん達をご入学され、学校生活も落ち着いて来た頃だと思えます。暑い日が続き自分の体調管理も大変です。保護者の皆さま、先生方にもご協力いただき、学生達が元気に活動できるようご協力よろしく申し上げます。

2年間という短い期間ではありますが、社会へ出て行く為の力を身につけるべく日々それぞれの学びに精進しています。その学生生活を送れるよう、サポートするのがこの京都文教短期大学保護者会の役割だと思っております。保護者の皆様には今後ともご支援・ご協力を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、京都文教短期大学の更なる発展、皆々様の御多幸を祈念いたしまして、ご挨拶をさせていただきます。

京都文教短期大学保護者会
会長 塩田 みどり

■ 令和7年度保護者会役員

会 長	塩田 みどり (幼教Ⅱ)	庶 務	滝口 奈津子 (幼教Ⅱ)
会 計	浅原 映美 (幼教Ⅱ)	会計監事	鷺 玲子 (ライフ総合Ⅱ)

令和6年度 京都文教短期大学保護者会決算書

収入の部

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
会 費	3,516,000	3,530,000	14,000	12,000×290名、6,000×8名、1,000×2名
預 金 利 息	20	1,256	1,236	
前 年 度 繰 越 金	213,789	213,789	0	令和5年度繰越金
収入の部合計	3,729,809	3,745,045	15,236	

支出の部

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
学生厚生補助費	1,560,000	1,310,296	249,704	卒業記念品及び祝賀会、学生自治活動、学生生活支援、安全対策費等補助・災害対策用備蓄購入
卒業支援費	250,000	250,000	0	京都文教短期大学ブラザー奨学金へ補助
図書補助費	960,000	848,497	111,503	図書購入
教育・就職支援補助費	290,000	221,226	68,774	教育・就職支援へ補助
教材補助費	500,000	1,000,000	△ 500,000	教育・研究・施設備品等へ補助
会議費	5,000	3,188	1,812	保護者会役員会経費
事務費	100,000	84,914	15,086	通信費・宛名ラベル等
印刷費	10,000	0	10,000	
雑費	30,000	0	30,000	
予備費	24,809	0	24,809	
次年度繰越金	0	26,924	△ 26,924	
支出の部合計	3,729,809	3,745,045	△ 15,236	

令和6年度 京都文教短期大学保護者会決算書及び会計帳簿について監査したところ適正であることを確認した。

令和7年5月17日

会計監事

鷺 玲子

Ⓔ

会計

浅原 映美

Ⓔ

令和7年度 京都文教短期大学保護者会予算書

収入の部

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)
(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異	備 考
会 費	3,276,000	3,516,000	△ 240,000	@ 12,000×273名 ※5/1現在の学生数282名より約3%減(退学・休学者見込み数)で設定
預 金 利 息	1,200	20	1,180	
前 年 度 繰 越 金	26,924	213,789	△ 186,865	令和6年度繰越金
収入の部合計	3,304,124	3,729,809	△ 425,685	

支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異	備 考
学生厚生補助費	1,500,000	1,560,000	△ 60,000	学生自治活動・各クラブ活動引率経費・災害・安全対策費等へ補助
卒業支援費	250,000	250,000	0	京都文教短期大学ブラザー奨学金へ補助
図書補助費	900,000	960,000	△ 60,000	図書購入
教育・就職支援補助費	290,000	290,000	0	教育・就職支援へ補助
教材補助費	200,000	500,000	△ 300,000	教育・研究・施設備品等へ補助
会議費	5,000	5,000	0	保護者会役員会経費
事務費	100,000	100,000	0	通信費・宛名ラベル等
印刷費	10,000	10,000	0	封筒印刷等
雑費	30,000	30,000	0	慶弔費を含む
予備費	19,124	24,809	△ 5,685	
支出の部合計	3,304,124	3,729,809	△ 425,685	

◆成績・時間割等確認方法について

本学では、Webポータルサイト「UNIVERSAL PASSPORT (ユニバーサル・パスポート、通称：ユニパ)」にて成績及び学期期間中の個人時間割をパソコンやスマートフォンからいつでも確認することができます。さらに大学からのイベントや講演会等の各種お知らせ機能も追加され、メールでお知らせを受け取ることもできます。

ユニパへのアクセスにはログインID・パスワードが必要になります。ID・パスワードは、入学年度5月頃に本学よりお送りいたしましたハガキに掲載しております。

〈成績・時間割確認方法〉

- ①保護者向けサイトURL (<https://sites.google.com/po.kbu.ac.jp/kbjchogosya/>) または右QRコードよりアクセスしてください。
- ②保護者向けサイトの「成績・時間割確認の方法」よりユニパにアクセス、ログインいただけます。
- ③メールのお知らせ機能は、ユニパへログイン後、右上の [setting] をクリック、左上の [メール設定] をクリックし、受信メールアドレスを入力してください。



※成績発表後にいくつかの正当な理由(再試験結果の反映、休学による成績削除など)によって発表された成績が変更される場合があることをご承知おきください。

※スマートフォンの場合は、「スマートフォンはこちら」をクリックせず、ID・パスワードを入力してログインしてください。

※パソコン・スマートフォン等のインターネット接続環境をお持ちでない方はご相談ください。個別で郵送させていただきます。ただし、学期ごとの申し出となります。

前期成績発表・・・8月下旬

後期成績発表・・・2月上旬(成績確定は3月上旬です)



ご不明な点等ありましたら、本学教務課までご連絡ください。

〈お問い合わせ先〉 京都文教短期大学教務部教務課

TEL : 0774-25-2411 E-mail : aca-aff@po.kbu.ac.jp



■ 学生課より

キャンパスライフ

◆今年度の学生支援

2025年4月1日入学式。新入生を迎え、各学科教員から保護者の皆様へのご挨拶の後、学生課・アクセシビリティ支援室(旧：障がい学生支援室)・健康管理センター・学生相談室の担当職員、専門職面々は学生支援相談コーナーを設け、保護者よりの質問や問い合わせに対応いたしました。ご質問は主に①多子世帯学生の授業料減免の手続方法②奨学金(給付・貸与)、保育士修学資金貸付事業(各府県が実施している事業)について③授業における配慮について説明いたしました。入学式当日は直接ご質問を受け、資料を示し説明する貴重な機会となります。また、4月以降も必要なタイミングで電話での問い合わせに応じています。4月より、自宅でいつでも確認していただける「奨学金総合サイト(保護者アカウントから閲覧できるwebサイト)」を新設いたしました。奨学金の申込み、採用など期限が決まっている手続について、保護者の皆様にも同様に共有できるよう、情報提供に努めて参ります。

学生課は2年間続く学生生活において、環境整備や人的支援により、学生が安心して学業に勤しむことができるよう本学にあるリソース(資源)について提示していきますので、経済面、人間関係、体調などさまざまな事情から困りごとや悩みを抱えた学生の相談窓口として、どうぞご活用ください。

自立へ向け成長していくすべての学生にとって必要な支援を学生個々と話し合い、保護者様のご理解のもと、対応いたします。

*DATA

下宿生（一人暮らし）

学生に占める割合1回生 14.7%(21名) 2回生 23.7%(33名) 計19.1% (54名)

日本学生支援機構採用者数

給付奨学金(授業料減免) 91名

第一種貸与奨学金（無利子）63名 第二種貸与奨学金（有利子）74名

*給付・一種二種の重複者あり。

◆下宿生のつどい

5月8日（木）学生自治会中央執行委員会&学友会主催、学生課共催にて一人暮らしの1年生を対象にサロン・ド・パドマにて【下宿生の集い】を開催しました。参加者は当日欠席者もあり26名（うち短期大学生6名）でした。

初めて一人暮らしをする下宿生の不安を少しでも解消し、新たな友人や相談のできる先輩等を作る機会として毎年開催しています。

今年は大学学長の森正美先生のご挨拶とエールからスタート！

参加者はグループに分かれ、「知っていて損のないクイズ」「絵しりとりゲーム（意思疎通ゲーム）」を楽しんだ後、お弁当タイムです。課外活動団体の紹介を聞きながら、このころには同じグループのメンバーと打ち解けた様子が見られました。ゲームとクイズの結果発表では上位3チームには豪華賞品が贈呈されました。

閉会してもしばらくグループで談笑し、事後アンケートでは不安が解消できたなどなどの感想を得、満足度の高いイベントとなりました。



◆2025年7月涼暮祭2025が開催されました

7月4日（金）大学祭（指月祭）のプレイベントとして「涼暮祭」が開催されました。昨年度から日程を1日に絞り、お昼（12:00）からスタートし、学生をはじめ近隣の小中学校の児童、保育園・幼稚園児を連れだご家族など、地域の方々にも夏祭りの雰囲気を楽しんでもらうことを目指しました。同唱館周辺にキッチンカーを3台配置し、お祭りの定番メニューをラインナップしてお祭り感を演出しておりました。館内ではゲームや七夕をイメージした参加型アートやステージ発表などの企画が満載でした。当日は「夜のオープンキャンパス」の開催と重なっており、高校生がキッチンカーを利用する姿も見ることができました。学内生と地域の方等を合わせ、延べ650名を超える来場があり賑わった涼暮祭となりました。

当日の催し

- 〈同唱館ステージ〉
歌、演奏、映像上映、ステージ企画「タイムファクトリーしげぽん～失われた部品を探せ～」
- 〈同唱館ホワイエ〉
ストラックアウト、スーパーボールすくい、ボールを穴に落とさない、お菓子釣り、ジェンガ、七夕とコラボしたアート
- 〈同唱館周辺〉
キッチンカー3台



◆2025年11月 指月祭2025 「テーマ：cheerful」を開催いたします

本学の一大イベント「指月祭」は11月8（土）,9日（日）に開催が決定いたしました。今年のテーマは「cheerful」には「陽気な、快活な、愉快的な、明るい、楽しい」等の意味があります。60周年の節目を迎え、未来へ向かう指月祭を保護者の皆様も温かな応援（cheer）をいただきたく、どうぞよろしくお願いたします。テーマカラーは明るい「黄色」です。

参加する皆々が楽しめる祭になるようイベント・模擬・情報宣伝・装飾・ステージ・執行部門に分かれ、鋭意準備を進めています。安全面にも細心の注意を払い、皆さまをお迎えします。ぜひ、お越しください。

◆学友会の年間事業計画

- 4月 ・新入生・2回生へ学内食堂食券配付 ・新入生歓迎会（お菓子配付）
- 5月 ・下宿生のつどい ・学友会総会
- 11月 ・指月祭での短大特別企画 スペシャルトークショー
- 12月 ・クイズ大会（予定）
- 3月 ・卒業式当日の写真撮影ブース設置

◆クラブ・同好会紹介

(2025年6月現在)

○クラブ 8 ○同好会 1 計 9

- ★バレーボール部
- ★バドミントン部
- ★バスケットボール部
- ★美術部
- ★茶道部
- ★弓道部
- ★女子硬式野球部
- ★JOM
- ★ちよいスポ（同好会）



☆茶道部
本年度入部した短大生です。



☆女子硬式野球部
ラッキートーナメント大会及び全日本大学女子硬式野球選手権大会出場秋の大会に向け練習を重ねています。



☆その他 大学の登録クラブ(吹奏楽部・太道部)にも入部しています。

◆奨学金授与式

京都文教短期大学同窓会あおい会奨学金より「月影奨学金」
浄土宗より「宗立宗門校奨学金」 知恩院より「知恩院奨学金」

本学では毎年、各学科より推薦された成績優秀な学生へ奨学金が給付されます。

1回生は各学科1名ずつの計3名に「知恩院奨学金」(1名に5万円)が授与されます。

2回生は前期に「宗立宗門校奨学金」(10名)、後期には各学科の成績上位の者(学生数の約8%)に対して「月影奨学金」が授与されます。成績上位の学生は、真摯に学業に取り組み、頑張った学生たちの代表でもあります。昨年度授与式では、森井学長、小西学生委員長より温かなエールが贈られました。授与された奨学生は学内に氏名のみ掲示しています(学生了承)。



月影奨学金・知恩院奨学金授与式(2024年度)



浄土宗 宗立宗門校奨学金授与式(2024年度)

◆学生支援の相談窓口について

「相談したいな」と思ったら...

それぞれの相談内容に合わせてリンクに飛べます。
まずは相談予約を入れてみませんか？



あなたの相談ごとは何ですか？

- 1 健康面での心配がある** (病気のこと・服薬について・ケガについて...等)

→ [健康管理センター](#)へ

(↑をクリックするとメール画面にリンクしています。
本文にお名前と相談内容を書いて送信してください)


- 2 心の面での心配がある** (イライラや落ち込み・誰にも話せず悩んでいる...等)

→ [学生相談室](#)へ

(↑をクリックするとHPにリンクしています。その中の「お問い合わせ」からご連絡いただけます)


- 3 病気や障がいなどにより授業で困っていることがある**
(欠席が多くなる・提出期限までに課題ができない・人前で発表できない・教室に入れない...等)

→ [アクセシビリティ支援室](#)へ

(↑をクリックすると面談予約ができます)


- 4 学生生活のことで悩みがある**
(奨学金・経済面の悩み・課外活動・アルバイト・休学や退学...等)

→ [学生課](#)へ

(↑をクリックするとメール画面にリンクしています。
本文にお名前と相談内容を書いて送信してください)


- 5 大学内でのイジメや嫌がらせについて悩んでいる**
(学生どうしのイジメや嫌がらせ、先生から学生へのハラスメント...等)

→ [キャンパスハラスメント相談室](#)へ

(↑をクリックするとメール画面にリンクしています。
本文に相談内容を書いて送信してください)



■就職部・就職進路課より

保護者の皆様におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は本学の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。さて、お子様の就職活動は、将来を左右する大切な一歩であり、保護者の皆様におかれましてはご心配の尽きないことと思います。今回は令和6年度の就職概況と本学の取り組み、そして保護者の皆様にぜひ知っていただきたい情報をお届けいたします。是非、ご一読ください。

1. 令和6年度 就職活動の概況と主な特徴

① 就職率（詳細は添付参照）

文部科学省の調査によると、短期大学令和6年度卒業者の就職率は97.0%（令和7年4月1日集計）となり、前年度とほぼ同水準を維持しました。

本学の就職決定率は就職希望者に対して97.1%となり、昨年の98.2%から約1P下がったものの、依然として全国平均並みの高い水準を保っています。また、卒業生を分母とする就職決定率いわゆる実就職率は91.3%と90%を超えた。就職希望者も93.3%（昨年85.1%）から増加し、各種ガイダンスやアドバイザー教員によるきめ細かな指導により、学生の就職意識が高まった結果といえます。

② 早期化・前倒しの選考

多くの企業が選考スケジュールを前倒しする傾向が続き、本来の6月よりも早めて選考を開始する企業が目立ちました。学生にとっては早期に内定を得ることが重要となり、計画的な活動がより一層求められました。

③ オンライン選考の定着

企業説明会や面接など、多くの選考過程がオンラインで行われ、その形式が定着しました。学生は場所や時間に縛られず、効率的に活動できるようになった一方で、直接対面でのコミュニケーションの機会が減り、情報収集や自己表現に工夫が必要となる側面も指摘されています。

④ 学生の志望動機

「安定志向」や「ワークライフバランス」を重視する学生が増加する傾向は引き続き見られました。また学生の企業選びの軸として、「やりがい」等個人の興味関心や社会貢献への意識に基づいた企業選びに加えて、「休日日数や休みの取りやすさ」「勤務地、自宅から通勤できる場所」「給与面、たくさんもらえる会社」の傾向も強くなっています。

2. 本学のサポート体制

本学では、学生が自信を持って就職活動に臨めるよう、多岐にわたるサポートを提供しています。入学以降にスタートする「進路オリエンテーション」や「就職ガイダンス」では、自己分析や目標設定、就職活動の進め方などを体系的に学び、将来への意識を高める内容を盛り込んでいます。一般企業向けの就職支援に加え、保育園・幼稚園、栄養士職向けの専門職ガイダンスやイベントも実施しています。学内企業説明会等実践的な経験を通してキャリアを深めることができるようサポートしています。また、就職進路課では学生一人ひとりのニーズに合わせたきめ細やかなサポートを提供しています。職員スタッフが個別に相談に乗り、目標や状況に合わせたアドバイスや情報提供、就職活動スケジュール管理や求人紹介、面接対策など、就職活動のあらゆる面でサポートをしています。



3. 保護者の皆様へ就活サポート

お子様が安心して就職活動に取り組めるよう、以下の点を参考にさせていただきますと幸いです。

○見守る姿勢と傾聴

お子様の就職活動の状況を気遣いつつも、過度な干渉は避け、お子様自身の意思を尊重してください。会社説明会に参加して興味を持ったか、面接の様子など話を聞いてあげるだけでも、お子様は安心感を得ることができます。また、就職活動は、精神的な負担も大きいものです。励ましの言葉やねぎらいの言葉をかけ、精神的な支えとなってあげてください。

○情報共有と理解

就職活動の早期化やオンライン化など、現状の就職活動のトレンドをご理解いただき、お子様が直面している状況を知り共有していただくことで、より良いサポートに繋がります。

○経済的なサポート

交通費やスーツ代など、就職活動には一定の費用がかかります。必要に応じて、経済的なサポートをご検討ください。

4. 知っておくべき就職活動用語（5選）

お子様とのコミュニケーションの一助として、最近の就職活動でよく使われる用語を5つご紹介します。

- エントリー・エントリーシート (ES)
 企業へ応募することを「エントリー」といい、その会社に興味があることを示すものです。エントリーは就活ナビサイトを使用するのが一般的です。エントリーの際に提出する企業が独自に作成した応募書類のことを「エントリーシート」(ES)と言います。履歴等の基本情報に加え、自己PRや志望動機、会社独自の質問等を設けているのが特徴です。
- ガクチカ
 「学生時代に力を注いだこと」の略。エントリーシートや面接で聞かれることが多く、定番の質問です。「力をいれた経験」だけでなく、その経験から「学んだこと」や「自分の強み」となったことを表現することが大切です。
- 内々定
 正式な内定通知の前段階として、企業が学生に採用の意向を伝えることです。法的な拘束力はないものの、事実上の採用決定を意味します。
- オワハラ
 「就活終われハラスメント」の略。内定辞退を避けるために、他社への就職活動をやめるよう強要されたり、内定を出す前に内定承諾書を提出させたりと、学生の職業選択の自由を妨げる行為として政府も防止の徹底を要請しています。
- オヤカク
 「入社を親に確認すること」の略。内定者に向け「保護者は内定承諾に賛成してくれているか」と確認をしたり、企業側が保護者に直接、内定承諾の確認を行うことを言います。背景には学生有利にはたらく就職環境から内定辞退が深刻化しており、「親から反対されたから」という辞退理由も増えています。内定辞退の対策として企業が保護者に向け会社案内の送付や電話での挨拶などを行うことがあります。

就職進路課では、就職だけではなく進学やその他の進路についても全面的にサポートしています。また学生からの相談対応につきましてはメールの他、WEB面談での支援も行っております。不安なことがございましたら気軽に就職進路課を訪ねるようご指導いただければ幸いです。引き続き皆様のご理解とご協力をお願い致します。

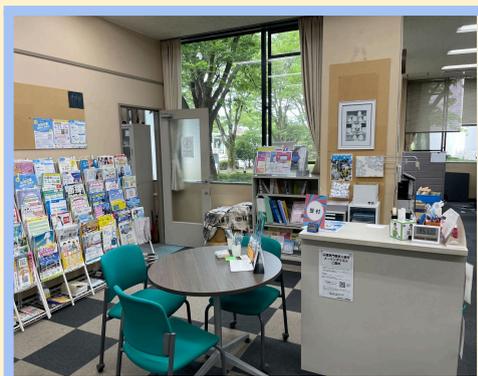
京都文教短期大学 就職部 就職進路課



学内
企業説明会
の様子



就職進路課
の様子



令和6年度 卒業生の進路・就職状況 令和7年5月1日現在

()内数字は令和5年度

京都文教短期大学 就職部就職進路課

項目	学科	ライフデザイン総合	幼児教育	合計	備考
A. 卒業生数		79 (92)	71 (102)	150 (194)	
B. 大学進学等		0 (2)	1 (2)	1 (4)	大学1名
C. 専門学校等		0 (1)	0 (1)	0 (2)	
D. アルバイト等		4 (10)	2 (3)	6 (13)	注:週30時間未満または雇用契約期間未満の者 アルバイト6名
E. 進学準備等		0 (0)	0 (0)	0 (0)	
F. その他		1 (1)	2 (5)	3 (6)	各種学校1名
G. 不明		0 (0)	0 (0)	0 (0)	
H. 就職希望者数		74 (78)	66 (91)	140 (169)	
I. 就職決定者数		70 (77)	66 (89)	136 (166)	
J. 未就職者数 (H-I)		4 (1)	0 (2)	4 (3)	
K. 就職希望率 (H/A)		93.7% (84.8%)	93.0% (89.2%)	93.3% (85.1%)	
L. 就職決定率 (I/H)		94.6% (98.7%)	100.0% (97.8%)	97.1% (98.2%)	
M. 実就職率 (I/(A-B-C))		88.6%	94.3%	91.3%	
就職先業種	農業、林業	0	0	0	
	鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	
	建設業	3	0	3	
	製造業	6	0	6	栄養士1名
	電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0	
	情報通信業	0	0	0	
	運輸業、郵便業	1	0	1	
	卸売業・小売業	21	1	22	
	金融業・保険業	0	0	0	
	不動産取引・賃貸・管理業	0	0	0	
	広告・その他の専門・技術サービス	0	0	0	
	宿泊業、飲食サービス業	18	1	19	栄養士12名
	生活関連サービス業、娯楽業	3	0	3	
	学校教育	1	30	31	幼稚園教諭4名、保育教諭5名、講師1名、栄養士1名
	その他の教育、学習支援業	1	0	1	
	医療業・保健衛生	8	1	9	栄養士2名
	社会保険・社会福祉・介護事業	4	33	37	栄養士1名、保育士32名
	複合サービス事業	1	0	1	
宗教	0	0	0		
その他サービス業	3	0	3		
公務	0	0	0		

■ 図書館より

宇治キャンパス内には、図書館が三館（普照館・至道館・常照館）あり、約33万冊の蔵書を利用することができます。

中でも短大生がよく利用する至道館の図書館は、1974年竣工の一番古い図書館で、積層書架という珍しい構造となっています。

歴史ある貴重な資料を所蔵し、一方では最新の資料と情報も備えたどこかレトロな魅力ある図書館を目指しています。

学生は、三館それぞれのもつ資料の特徴や館内の雰囲気、開館時間の違いを上手く活用し、日頃の自習の場や居場所として利用しています。

資料の閲覧・貸出だけではなく、電子ブックの充実、DVDの視聴、パソコンの利用、グループ学習の利用など、学生のさまざまなニーズに対応するべく環境を整えています。

また、新入生対象図書館ガイダンスやゼミ単位等での図書館情報利用講習会の実施、学生が大型書店で自ら本を選ぶ企画「学生選書ツアー」の開催、栄養士・幼稚園・保育所の各実習に役立つ図書コーナーや授業の課題・就職活動・資格取得に役立つ図書コーナー等を適時設けるなど、少しでも学生にとって役立つ図書館であるよう日々工夫しています。

さらに所蔵視聴覚資料の紹介を兼ねた映画DVDの上映会やオリジナルしおり作りワークショップを開催し、大学・短期大学、学部・学科を超えて楽しめる交流の場となるような企画も展開しています。

これらの様々な情報は、キャンパス内での掲示ポスターだけでなく、図書館情報システムを活用した情報発信に加え、図書館情報誌「あーゆす」、図書館公式X（旧ツイッター）などでそれぞれの特徴を生かしたタイムリーな発信にも努めています。図書館情報誌「あーゆす」では、学生ライターも募集しており、これまで多くの学生が寄稿してくれています。バックナンバーは、図書館ホームページからもご覧頂けますのでぜひご一読ください。今後も学生が安心して利用できるよう図書館運営に努めて参ります。

保護者の皆様におかれましても、地域に開放しております本学図書館をご利用頂きますようご案内申し上げます。

図書館利用証のお申し込み、その他詳細は図書館ホームページをご覧ください。

[\(https://opac.library.kbu.ac.jp/drupal/\)](https://opac.library.kbu.ac.jp/drupal/)



オリジナルしおり



蔵書数（3館合計） 【2025年3月31日現在】

一般図書	338,304冊
絵本・文庫・新書等	60,770冊
視聴覚資料（DVD・VHS等）	8,981点
雑誌・新聞等	2,724種

社会連携部 フィールドリサーチオフィスからのお知らせ

◆京都文教大学・京都文教短期大学社会連携部フィールドリサーチオフィスについて

京都文教大学と京都文教短期大学社会連携部フィールドリサーチオフィスでは、地域に根ざした教育、研究、社会貢献を軸に、学生や教職員と地域の架け橋となり、学生が地域の方々とふれあい活躍できる場、教員が社会に貢献できる機会を創り出す役割を担っています。

【行政、経済団体との連携について】

本学は、これまで宇治市(平成22年2月)、京都府(平成27年3月)、久御山町(平成30年2月)、精華町(平成31年2月)、宇治商工会議所、城陽商工会議所、久御山町商工会(平成31年3月)、城陽市(令和2年1月)伏見区(令和2年3月)一般社団法人京都中小企業家同友会(令和4年3月)と連携協力に関する協定をそれぞれ締結し、地域との連携・協力を発展させながら、様々な取り組みを進めてきました。

また、京都府・滋賀県との就職支援協定を締結し、京都府や府内の企業と連携して「就職支援」「インターンシップ」「企業理解」をキーワードにさまざまな取り組みを強化・促進しています。

【学生、教員の地域での活動について】

学生たちはこれまで、地域の子どもたちや親子を対象にした食育活動や音楽イベントなどの企画・開催、市町村や企業と協同した地元農産物を使ったメニュー開発、にこにこルームや近隣幼稚園・保育所での活動や宇治市等で開催されている各種イベントへの出展参加など、地域との取り組みや社会への貢献を実践することで、授業での学習成果に加え、主体的に取り組む力や実践的・社会的学びを体得してまいりました。

(1) 宇治市役所食堂での「適塩ランチ」の提供

平成27年3月に公表された「宇治市健康づくり・食育推進計画(平成27年度～令和6年度)」で重点課題として挙げられている「生活習慣病の発症予防と重症化予防」の取り組みとして、令和6年度は宇治市役所食堂で、京都文教短期大学ライフデザイン総合学科 栄養士コース望月美也子先生指導のもと、同学科の学生が考案した副菜2品が入った「適塩ランチ」が提供されました。

(2) 城陽市「減塩メニュー」の考案

誰もが健康で人生の最後まで自分らしく暮らせるまちを目指すために、高血圧症の予防・改善を図るための「減塩」を核とした「健康で質の高い」まちづくりを進める取り組みに城陽市が令和2年度より京都文教短期大学との協働で事業を実施しています。

城陽市の広報誌である「広報じょうよう」と健康情報サイト「HEALATHO」(<https://healatho.com/>)には、京都文教短期大学ライフデザイン総合学科 栄養士コースの学生と教員が考案した減塩レシピや教員によるコラムの掲載、城陽市内の飲食店が取り組む塩分量を抑えた「減塩メニュー」の開発など様々な活動に取り組んでいます。

ヘルスメイト城陽 × 京都文教短期大学 国保健康センター ☎(55)1111

おうちでできる！
減塩 コラボレシピ

◆ほうじ茶で大根を煮ると香りが良くなり食べやすくなります
◆ツナそぼろはにんにく、ショウガの風味で味が濃く感じます

★材料(2人分)

大根	100グラム	タケノコ(水煮)	30グラム
ほうじ茶	8グラム	ごま油	小さじ1強
水	400グラム	オリーブオイル	小さじ1
＜トッピング＞			
長ネギ(白い部分)	4グラム	酒	小さじ1強
ふぶあられ	2グラム	蜂蜜	小さじ1/2弱
＜ツナそぼろ＞			
ツナ水煮缶	40グラム	おろしショウガ	1グラム
長ネギ(青い部分)	30グラム	おろしにんにく	1グラム
		ラー油	0.6グラム

★作り方

- 大根を長さ15センチに切り、皮をむいて、ピーラーで薄く切り、ポン状にする
- 濃いめのほうじ茶を作り、①を柔らかくなるまでゆでて、ほうじ茶ごと冷ます
- 長ネギの白い部分を白髪ネギにする
- 長ネギの青い部分を5ミリ幅の輪切りに、タケノコを7ミリ角のあられ切りにする
- フライパンにごま油を入れ、ツナ缶と④を入れて炒め、火が通ったら⑤を加え、最後にラー油を混ぜ合わせる
- 器に大根を盛りつけ、ほうじ茶を少し入れる。大根の上に⑥、⑦、ふぶあられの順に盛りつける

★栄養価 1人分

エネルギー	81キロカロリー	掲載レシピ原案	ヘルスメイト城陽
タンパク質	3.9グラム	レシピアレンジ	京都文教短期大学
食塩相当量	0.5グラム	ライフデザイン総合学科	坪田和佳奈
		監修	京都文教短期大学教員

【広報じょうようへのコラム掲載】

※図は『広報じょうよう』2025年4月15日号(No.1765)より。

(3) 幼児教育学科「にこにこルーム」での実践

本学は宇治市から地域子育て支援拠点の事業委託を受けた特定非営利活動法人「まきしま絆の会」と協働で、キャンパス内に子育て支援施設「にこにこルーム」を開設しています。ここで幼児教育学科では各教員の専門性を生かした各種プログラムを学生企画のもと実施しています。昨年度は、広い体育館での運動遊び、構内の芝生広場を使っての水遊び、パネルシアター、打楽器を中心とした音楽遊び等を実施。近隣にお住まいの親子の皆様との笑顔溢れる交流を通し、学生自身も学びを深める機会となりました。また、ショッピングモールや児童館などでアウトリーチ型プログラムを実践するゼミもあります。



【にこにこルームでの実践】

(4) 公開講座の実施・協力

伏見連続講座「スポーツ・健康講座～伏見の公園でウォーキングのキホン～」(幼児教育学科教授 久米雅)「親子で伏見の京野菜を使ってお菓子づくりにチャレンジ!A」(ライフデザイン総合学科准教授 小西康仁)「親子で伏見の京野菜を使ってお菓子づくりにチャレンジ!B」(ライフデザイン総合学科准教授 福田小百合)を開催して、本学の専門的知見を地域に還元しました。

その他、ともいき(共生)フェスティバルへの参加や、うーちゃフェスティバルへの参加など、学生にとっても学科の専門知識や技能の習得にとどまらず地域連携活動を通して社会性や主体性・実践力を高め、卒業後の社会生活にも役立つ学びとなるよう支援しています。